

声高らかにハレルヤコーラス 同窓会東京支部クリスマス祝会

12月7日（金）に青山学院大学のアイビーホールで遺愛同窓会東京支部クリスマス礼拝と祝会がありました。チャペルで行われた礼拝では、渡辺正男牧師から素晴らしいメッセージをいただきました。渡辺先生は30年以上前に函館におられ、日本キリスト教団函館教会で牧会されていきました。遺愛とも関係が深く、遺愛学院の理事をしていただいたり、月曜礼拝の奉仕、非常勤講師として3年ほど勤めていただきました。

祝会のほうは同窓生が200名以上集まり、大変な盛り上がりでした。最後はやはり、校歌とハレルヤコーラスでした。最高齢89歳から20歳までの大コーラスでした。私は東京支部のハレルヤコーラスは4回目ですが、今回が一番の大合唱でした。昨年、東京支部と関西支部のハレルヤコーラスを礼拝の時に現役生にビデオで見せ、その後、現役生の声量がずいぶん大きくなったというお話をハレルヤコーラスの前にお話しました。同窓生の方々はとても意気に感じてくれ、大きな合唱になったのだと思います。これは現役生に対する先輩方のメッセージだと思いました。「12月20日のクリスマス礼拝にむけての合唱練習、頑張ってね！！卒業後は、私達同窓生とともに声高らかに、ハレルヤを歌いましょう！！」…

函館にいらっしゃる同窓生たちの中に、12月20日の遺愛クリスマス礼拝を楽しみにぜひ参加したいという方が多くいらっしゃいます。後輩の皆さんと共にハレルヤを歌いたい、ということです。

11日からのハレルヤ練習、ぜひ頑張っしてほしいと願ってます！！



最高齢の同窓生にプレゼント



ハレルヤの練習の様子

2012年

12月11日